

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	婦人科腫瘍における画像検査の有用性の検討 -病理所見に照らし合わせた各種画像検査の比較
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
<p>2010年1月から2025年7月の間に新潟大学医歯学総合病院産科婦人科で婦人科腫瘍（子宮・卵巣・腹膜・膣・外陰）に対し、治療をされた方を対象として、CT・MRI・PET-CT・PET-MRIなどの各種画像検査の有効性を検討することを目的としています。</p> <p>悪性腫瘍と良性腫瘍を比較し、病理組織診断の詳細な結果と照合することで、上記画像検査の有効性を検討し、診断精度向上を目指します。</p>	
③概要	
<p>婦人科悪性腫瘍の患者さんは増加傾向にあり、1年間にそれぞれ約1万人前後の方が新たに子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がんと診断されています。最終的な診断は病理組織診断結果によりますが、治療に向けたCTやMRIなどの画像検査は大変有用です。</p> <p>私たちは今後の治療に役立てるため、当院で婦人科腫瘍の治療が行われた患者様の各種画像所見と病理組織所見の詳細な比較評価を行い、新たな画像評価方法の有用性を解明することにいたしました。</p>	
④申請番号	2020-0232
⑤研究の目的・意義	<p>当院で婦人科腫瘍に対し治療された患者様の画像検査所見および病理組織所見の詳細な比較評価を行い、新たな画像評価方法の有用性を解明いたします。</p> <p>これがわかることにより、今後新たに婦人科腫瘍が疑われた患者さまにおいて、治療前の画像検査の診断力が向上し、最適な治療方針の提案をすることができます。</p>
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から2025年7月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>産婦人科で治療を受けた患者様の電子カルテに保存されている画像所見・病理組織所見・手術中の所見・病歴・血液検査結果を利用させていただきます。</p> <p>使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行います。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。</p> <p>また、より詳細な解析のために、アメリカ National Institute of Mental Health, スイス Geneva University Hospital との共同研究に一部の画像データを利用させていただきます。個人を特定する情報を一切付与しないデータを同共同研究機関に送るため、個人を</p>

	特定する情報が漏洩することはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	<ul style="list-style-type: none"> ・画像所見 ・病理組織所見 ・術中所見（腫瘍位置・大きさなど） ・既往歴など画像所見への影響を与える要素や腫瘍マーカーなどの臨床診断に有用な臨床検査所見
⑨利用する者の範囲	<p>新潟大学大学院医歯学総合研究科 産婦人科 Molecular Imaging Branch, National Institute of Mental Health, Bethesda, MD, 20892, USA Geneva University Hospital, Switzerland</p>
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	<p>〒951-8510 新潟市旭町通1-757 新潟大学大学院医歯学総合研究科 産婦人科 吉原弘祐 TEL 025-227-2320 FAX025-227-0789</p>
⑪お問い合わせ先	<p>産婦人科 石黒竜也 Tel : 025-227-2320 E-mail : tishigur@med.niigata-u.ac.jp</p>